

LS 研会員各位

FUJITSU ファミリー会 LS 研究委員会
幹事長 占部 真純

LS 研 2020 年度 第 1 回 マネジメントフォーラムのご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より LS 研活動にご参加賜り誠にありがとうございます。

LS 研会員の皆様におかれましては、企業内における ICT 部門の変革が期待される中、現状とのギャップから日々多くの課題を抱えておられることと思います。

そこで、今回のマネジメントフォーラムは「ビジネスのデジタル化」に焦点を当て、LS 研会員のリーダー層、マネージャー層を対象に開催いたします。2 日間に渡って異業種の方々と意見交換を行っていただき、そこで得た気づきを持ち帰っていただくことを目的とします。

つきましては、下記の開催概要をご覧いただき、是非とも本フォーラムへの参加をご検討賜りたくご案内申し上げます。

なお、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン形式で開催いたします。

また、グループ討議で参加者同士が意見交換を行う際、LS 研幹事 2 名がアドバイザーとして参加いたします。

敬具

記

1. 開催日程 : 2020 年 9 月 17 日 (木) ~18 日 (金)
2. 開催場所 : オンライン開催
コミュニケーションツール : Zoom、ディスカッションボード : Miro
3. テーマ : 「ビジネスに貢献する ICT 部門を目指して」
~デジタル化推進への課題に取り組む~

本フォーラムでは、「2025 年の崖」を見据えて「ビジネスのデジタル化」を取り上げます。デジタル化推進にあたり、以下の 2 つの観点から最前線のリーダーたちが抱える課題を深掘りします。

- ① 「ニューノーマルを見据えた ICT 部門の役割」
With コロナに合わせたニューノーマルな働き方を進めるため、ICT 部門に求められる役割と生産性を向上するための新しい施策を討議します。
- ② 「経営層から期待されるデジタル人材の育成」
デジタル化を推進する上での ICT 部門の役割を明確にし、経営層が ICT 部門に期待する組織・人材について討議します。

LS 研ならではの異業種の方と腹を割ってとことん討議を行い、自社における施策検討のための気づきを持ち帰ることを目指します。自社の強み・弱みを再確認するとともに、明日へのヒントを得られる場となるでしょう。

4. アドバイザー : 東京海上日動システムズ株式会社
常務取締役 IT サービス本部長 竹屋 嘉章 様
JXアイティソリューション株式会社
執行役員 システム運用部長 塩原 博之 様
5. 募集対象 : ICT 部門のリーダー層、マネージャー層 16 名 (申込先着順)
6. 参加費用 : 無料 ※通信費用は各自ご負担ください。
7. 申込方法 : LS 研 Web サイトよりお申し込みください。
<https://jp.fujitsu.com/family/lskan/activity/m-work-group/20/entry/01.html>
8. 申込期限 : 2020 年 8 月 21 日 (金)

9. スケジュール（予定）：1セッションで1テーマ、計2つのテーマについて討議します。
 <9月17日（木）> ※プログラム内容は一部変更する場合がございます。

時間	内容
09:30	集合
09:30~10:00	オリエンテーション（研修の狙い、進め方など）
10:00~10:40	情報提供： 東京海上日動システムズ株式会社 常務取締役 ITサービス本部長 竹屋 嘉章 様
10:40~11:00	グループ分けの案内（休憩含む）
11:00~11:30	自己紹介
11:30~13:00	昼食休憩
13:00~17:30	【セッション1】ニューノーマルを見据えた ICT 部門の役割 ※適宜休憩含む

<9月18日（金）>

時間	内容
09:30~15:00	【セッション2】経営層から期待されるデジタル人材の育成 ※適宜休憩および昼食休憩時間含む
15:00~17:00	車座ミーティング プログラム終了後、解散

【各セッションの進め方】※詳細は事務局より当日ご説明します。

<Step1>現状整理：「あるべき姿」「現在の状況」を整理し、問題点を洗い出します。

<Step2>課題探索：問題点から課題を設定します。

<Step3>課題解決：課題を解決するために、どういう策があるかを考えます。

なお、事前課題にて、上記 Step の内容をあらかじめ検討していただきます。

10. ご集合時刻：後日送られる接続 URL に当日 09:30 までにログインしてください。
11. 当日までのお願い：
 ・今回ディスカッションボードとして「miro」を使用します。
 事務局から別途操作方法をご案内いたします。
12. お問合せ先：LS 研事務局 担当：鈴木、夏川、小田、河口 [富士通(株) LS 研推進部内]
 電話：03-6424-6131 E-mail：contact-lsken@cs.jp.fujitsu.com

<ご参考> これまでの参加者のご意見・ご感想です。

- ・「異業種のIT部門の方と多くの課題を共有しヒントを得ることができた。」
- ・「異業種の方々のデジタル化の取り組みや考え方を伺い、自身の業務を普段と異なる視点で見つめなおすいい機会になった」
- ・「経営に携わっているアドバイザーから色々な話を聞いた事は非常に参考になりました。」
- ・「時間配分的にもあまり無理のないスケジュールとなっており、リラックスして臨めた。」
- ・「他社の方とのディスカッションを通じて、自社にない気づきを得られた」

以上